

令和5年度学校評価報告書

令和6年3月26日

北海道教育委員会教育長 様

北海道名寄産業高等学校長 八 丁 正 樹

次のとおり令和5年度の学校評価について報告します。

1 本年度の重点目標

1. 自ら学ぶ意欲と態度を培い、学力を向上させる学習指導の充実を図る。
2. 基本的生活習慣の定着と、規範意識の醸成を図り、生命に対する畏敬の念と人間尊重の精神を育む。
3. 道徳教育や体験活動等とおして豊かな心や創造性の涵養を目指した教育の充実を図る。
4. 実践的な学びをとおして、将来の社会を担う職業人として、望ましい勤労観、職業観を育む。

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	・主体的・対話的で深い学びの実現に向け、基礎的・基本的な知識・技能を習得させた。ICT機器を活用した授業を展開することで、思考力・判断力・表現力を育んだ。	・ICT機器を活用した授業展開をさらに深化させ、生徒の資質・能力を育成してほしい。
改善方策	・主体的・対話的で深い学びの実現に向け、ICT機器の活用を進めながら、主体的な学習に取り組む態度を培うため、指導の充実を図る。	
生徒指導	・一人ひとりの生徒を大切に、多面的理解に基づく指導を行った。 ・自他の安全・安心を確保するための資質や能力を育てた。	・全教職員の共通理解と協力に基づく指導体制が充実している。 ・生徒理解を深めて、いじめ未然防止等きめ細やかな指導がされている。
改善方策	・基本的生活習慣の確立及び規範意識や倫理観の醸成を図り、公共の精神を尊ぶ豊かな心と道徳性を養わせる。	
進路指導	・自己を理解し、進路について自ら考え積極的に行動できる生徒を育てた。	・体験的、実践的な学習を通して、望ましい勤労観、職業観を育成している。
改善方策	・キャリアプランを生徒に理解させるためにキャリア教育・職業教育の充実を図り、進路指導を充実させる。 ・保護者や地域社会、関係諸機関と連携を図り、開かれた進路指導を実現する。	
健康安全指導	・生徒のメンタルケアに努め、安全・安心な学校づくりを行い、学校生活を安定させた。 ・生徒の生命安全を第一に考えた防災意識の高揚に努めた。	・心身の健康に不安を持つ生徒に対して、迅速かつ適切な指導や助言、支援が行われていた。
改善方策	・全ての教育活動をとおして安全教育を徹底を図り、事故防止に努める。 ・災害発生時に安全かつ迅速な行動ができるよう、防災教育を行うとともに防災体制を強化する。	
公表方法	・ホームページ ・学校評議員会 ・PTA役員会 ・PTA総会	

3 添付資料

- (1) 令和5年度 学校評価書（自己評価）
- (2) 令和5年度 本校の教育活動についての評価書【生徒】
- (3) 令和5年度 本校の教育活動についての評価書【保護者】
- (4) 令和5年度 学校関係者評価書